# 平成29年度　高松市施策評価表（28年度分）

| 総合計画体系 | | |
|---|---|---|
| まちづくりの目標 | 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち | |
| 政 策 | 拠点性を発揮できる都市機能の充実 | |
| 施 策 | 中心市街地の活性化 | |

| 総合評価 |
|---|
| A |

| 評価担当 | |
|---|---|
| 局名 | 市民政策局 |
| 課・室名 | まちづくり企画課 |
| 電話番号 | 087-839-2136 |

## 1 施策の目的

| 対象（誰、何を対象としているか） | 意図（どのような状態にしたいのか） |
|---|---|
| 高松市中心市街地 | 中心市街地の機能強化を図るとともに、魅力ある商業・業務空間の形成や、まちなか居住を促進する再開発等の事業を推進することにより、中心市街地の活性化を目指す。 |

## 2 施策の成果状況

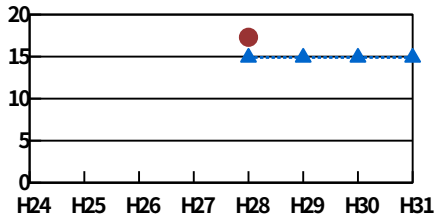
### 成果指標①

| 指標名 | 単位 | | 実績値 26年度 | 実績値 27年度 | 実績値 28年度 | 中期目標 30年度 | 長期目標 35年度 | 指標のうごき |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中央商店街の空き店舗率 | % | | | | 17.3 | 14.9 | 14.9 | |

**成果状況／達成度評価**

各商店街でイベント等の実施によるにぎわいの創出や空き店舗活用事業による店舗の出店誘致など、活性化に向けた様々な事業が行われているものの、田町、片原町東部などの空き店舗が増加したことなどから、平成２８年度の空き店舗率は、目標値を下回る結果となった。

**成果状況の推移**




目標達成度
（達成度）83.9%
25点

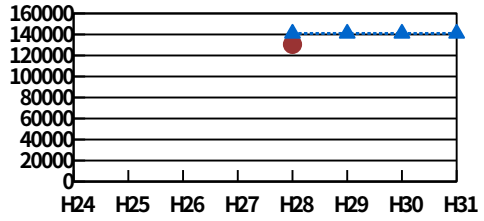
### 成果指標②

| 指標名 | 単位 | | 実績値 26年度 | 実績値 27年度 | 実績値 28年度 | 中期目標 30年度 | 長期目標 35年度 | 指標のうごき |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中央商店街の歩行者通行量 | 人 | | | | 130,566 | 141,000 | 141,000 | |

**成果状況／達成度評価**

平成２８年度の歩行者通行量は、各商店街のイベント等の実施によるにぎわいの創出など活性化に向けた様々な事業が継続的に行われていることなどから、前年度と比べ１，７０９人増加したものの、目標値を下回る結果となった。

**成果状況の推移**




目標達成度
（達成度）92.6%
27点

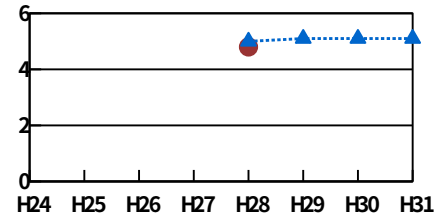
### 成果指標③

| 指標名 | 単位 | | 実績値 26年度 | 実績値 27年度 | 実績値 28年度 | 中期目標 30年度 | 長期目標 35年度 | 指標のうごき |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中心市街地の居住人口の割合 | % | | | | 4.8 | 5.1 | 5.1 | |

**成果状況／達成度評価**

人数としては、前年度から２４人増の２０，６６６人と微増であり、着実に進捗しているものの、居住人口の割合としては前年度と同値の４．８%であり、目標値の達成には至っていない。

**成果状況の推移**




目標達成度
（達成度）96.0%
28点

## 3 市民満足度調査の状況

| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | うごき |
|---|---|---|---|---|
| 満足度 | 位　（　　%） | 位　（　　%） | 47位　（18.2%） | |
| 不満度 | 位　（　　%） | 位　（　　%） | 8位　（25.4%） | |
| 重要度 | 位　（　　%） | 位　（　　%） | 36位　（60.5%） | |

## 4 施策に係るコスト

| | 26年度（決算） | 27年度（決算） | 28年度（決算） | 29年度（予算） |
|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 23,878 | 516,668 | 129,445 | 146,572 |
| 人件費 | 39,341 | 31,078 | 46,713 | 48,284 |
| トータルコスト | 63,219 | 547,746 | 176,158 | 194,856 |

## 5 今後の方向性と課題

**施策の推進状況と課題**

【市民政策局】第２期高松市中心市街地活性化基本計画に掲げた３つの指標において数値目標の達成には至っていない。今後はより一層、官民が連携し、基本計画掲載事業の進捗等に向けて取り組んでいく。
【都市整備局】民間主導により、丸亀町商店街等で計画された再開発のうち、未着手の街区において、より魅力のある空間を創出することにより、中央商店街全体のにぎわいを取り戻すことを目指しており、事業化に向けた関係権利者の合意形成や事業スキームの確立が課題である。

**施策推進の方向性**

【市民政策局】中心市街地活性化のために必要な事業であり、更なる活性化に向けて引き続き実施するとともに、第２期高松市中心市街地活性化基本計画の未着手事業が着手できるよう、実施主体である民間事業者等の後押しを行い、積極的な推進を図っていく。その中で、現状分析や課題の抽出を行い、次期計画（第３期）の策定を進めていく。
【都市整備局】激しさを増す都市間競争において、本市の優位性を更に高めるために、中心市街地の活性化は重要な継続課題であり、社会経済情勢を見極めながら、各事業の進行管理や精査・検討を行うことで、効果的に事業に取り組み、拠点性を発揮できる都市機能の充実に努める。

## 6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

| 基本事業名 | | | | | | （総合評価） A | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 豊かな居住環境の充実 | | | | | | | |
| 重 | マニ | 事務事業名 | 得点率 | 総合評価 | 方向性 | 成果指標 | 達成度 |
| ○ | ○ | 高松丸亀町商店街再開発事業 | 97% | A | 継続 | 丸亀町商店街の通行量 | 109.7% |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

## 6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

| 基本事業名 | | | | | | （総合評価） | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中心市街地の来街魅力の強化 | | | | | | | |
| 重 | マニ | 事務事業名 | 得点率 | 総合評価 | 方向性 | 成果指標 | 達成度 |
| | | （評価対象外）サンポート高松管理事業 | | | | | |
| | ○ | （評価対象外）サンポート高松北側街区整備事業 | | | | | |
| | | （評価対象外）瓦町駅ビル利活用事業 | | | | コトデン瓦町ビル８階高松市行政サービス施設（仮称）整備進捗率 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| 基本事業名 | | | | | | （総合評価） A | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| タイムリーな情報発信による回遊促進 | | | | | | | |
| 重 | マニ | 事務事業名 | 得点率 | 総合評価 | 方向性 | 成果指標 | 達成度 |
| | | （評価対象外）中央商店街調査事業 | | | | | |
| | ○ | 中心市街地活性化推進事業（まちづくり企画課分） | 88% | A | 継続 | 中央商店街の歩行者通行量 | 92.6% |
| | | | | | | 中央商店街の空き店舗率 | 83.9% |
| | | （評価対象外）中心市街地活性化推進事業（都市計画課分） | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |